

公募システム入力項目

事業内容: No.	20190729-0072
団体情報: 団体名	ひろしまNPOセンター
団体情報: 設立年月日	1997/9/13
団体情報: 団体の種類	NPO法人
団体情報: 法人格取得年月日	1999/11/1
団体情報: 代表者 役職	代表理事
団体情報: 代表者 氏名	安藤周治／中村隆行
団体情報: 〒	730-0013
団体情報: 住所	広島県広島市中区八丁堀3-1幟会館2F
団体情報: TEL	082-511-3180
団体情報: Email	info@npoc.or.jp
団体情報: ウェブサイト	http://npoc.or.jp/
団体情報: 過去3年以内に非営利組織評価センター（JCNE）による評価を受けていますか	③「ベーシック評価」を受けているが満たしていない
団体情報: 上記で①、②を選択した場合、コチラに対象URLを入力してください	
団体情報: 理事（人数）	13
団体情報: 評議員・社員（人数）	0
団体情報: 監事（人数）	2
団体情報: 監事のうち公認会計士または税理士（人数）	1
団体情報: 事務局職員 常勤有給（人数）	16
団体情報: 事務局職員 常勤無給（人数）	0
団体情報: 事務局職員 非常勤有給（人数）	18
団体情報: 事務局職員 非常勤無給（人数）	0
団体情報: 正会員 個人会員（人数）	31
団体情報: 正会員 団体会員（人数）	101
団体情報: その他 個人会員（人数）	14
団体情報: その他 団体会員（人数）	39
団体情報: ボランティア（前年度人数）	0
団体情報: 寄付（前年度件数）	500

公募システム入力項目

<p>団体情報: 組織概要 (400字以内)</p>	<p>「民間の非営利組織に対し、その自立・成長のため、団体の運営又は活動及び連携に関し、助言、援助、ネットワークその他の支援事業を行うとともに、企業・政府・地方公共団体・教育研究機関等とNPOのパートナーシップの確立を図ることによって、多様性と個人の自立ある豊かで開かれた市民社会の実現に寄与する」ことを目的として、NPO法成立前の1997年9月に地方の先駆けとなる数少ない民設民営のNPO支援センターとして設立された中間支援組織。企業や行政等とも連携しながら、『情報提供』『民間非営利活動・ボランティア団体の運営支援（助成金等の資金的支援も含む）』『調査・研究・政策提言』『啓発・研修』『ネットワーク・連携推進』を柱に事業を展開している。中間支援にとどまらず、災害支援、子育て、環境、国際の分野で地域の様々な主体と連携しながら自ら社会的課題の解決に取り組んでいる。</p>
<p>団体情報: 助成事業の実績 (800字以内)</p>	<p>設立から2019年5月末までの期間に多様なパートナーと連携した助成事業を企画・運営し、1億円を超える資金を500を超える団体に対して実施。【主な助成事業】①ひろしまNPO活動奨励賞 連携：NTTドコモ 実施：2008～10年度 総額：約120万円 広島県内で活動するNPOの活動を対象とした助成 ②中国ろうきんNPO寄付システム 連携：中国労働金庫 実施：2008～18年度※継続中 総額：約1,300万円 中国労働金庫の普通口座契約者からいただいた寄付金を、中国各県で活動するNPOの社会貢献活動促進を目的とした助成 ③ひろしまNPOサポート倶楽部 連携：日本郵便 実施：2008～18年度※継続中 総額：約860万円 登録者の郵便貯金口座から毎年会費引き落としを行い、集まった寄付金をNPO法人に分配する助成 ④広島の海の環境づくりプロジェクト 連携：アサヒビール 実施：2010～15年度 総額：約2,700万円 広島の海の保全活動に活用することを目的に「海を守る活動」「海をつくる本格活動」「海につながる県内活動」の3つのテーマで実施された助成 ⑤国際ロータリー2710地区8・20広島市豪雨土砂災害復興支援助成 連携：国際ロータリー 実施：2014年度 総額：約3,800万円 平成26年8月豪雨からの復旧・復興を目的とし、「被災者を支援する活動」「地域コミュニティの再生につながる活動」「減災・防災備品等の整備活動」に対して実施された助成 ⑥平成30年7月豪雨災害ひろしま復興支援基金 連携：Yahoo! 基金、広島県生活協同組合連合会 実施：2019年※継続中 総額：約1,500万円 平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興を目的とし「実施された活動」「これから実施する活動」「災害対応に必要な防災用具等の整備活動」に対して実施された助成</p>
<p>団体情報: 前年度の助成件数 (件)</p>	<p>9</p>
<p>団体情報: 前年度の助成総額 (円)</p>	<p>800000</p>
<p>団体情報: 決済責任者 (常勤/非常勤)</p>	
<p>団体情報: 決済責任者 役職</p>	
<p>団体情報: 決済責任者 氏名</p>	
<p>団体情報: 経理担当者 (常勤/非常勤)</p>	
<p>団体情報: 経理担当者 役職</p>	
<p>団体情報: 経理担当者 氏名</p>	
<p>団体情報: 通帳管理者 (常勤/非常勤)</p>	
<p>団体情報: 通帳管理者 役職</p>	
<p>団体情報: 通帳管理者 氏名</p>	

公募システム入力項目

団体情報: 年間決算の監査を行っていますか?	①監事で実施
団体情報: 上記で ③その他で実施 を選んだ場合はコチラに記述してください	
団体情報: 必要な会計帳簿が備え付けられている	はい
団体情報: 業務別に区分経理ができる体制である	はい
団体情報: 関連する情報 (複数選択可)	寄付やボランティア等の市民参加がある; 当事者、住民の参加がある; 民間企業との連携がある; 助成先に非資金的支援を行っている; 専任のプログラム・オフィサーを置いている (または育成している); 助成活動の案件の発掘・形成・発展のための情報収集や調査研究を行っている; 他のセクター・団体との共創・協働; その他
団体情報: 3年前 年度 (西暦)	2016
団体情報: 3年前 年度期間 (開始)	2016/4/1
団体情報: 3年前 年度期間 (終了)	2017/3/31
団体情報: 3年前 総額 (円)	44850189
団体情報: 3年前 会費 (円)	1055000
団体情報: 3年前 自主事業 (円)	4943528
団体情報: 3年前 寄付金 (円)	3119500
団体情報: 3年前 受託事業 (円)	30183171
団体情報: 3年前 国・地方公共団体からの助成金/補助金 (円)	0
団体情報: 3年前 民間からの助成金 (円)	3394000
団体情報: 3年前 その他 (円)	2154990
団体情報: 2年前 年度 (西暦)	2017
団体情報: 2年前 年度期間 (開始)	2017/4/1
団体情報: 2年前 年度期間 (終了)	2018/3/31
団体情報: 2年前 総額 (円)	102057143
団体情報: 2年前 会費 (円)	887440
団体情報: 2年前 自主事業 (円)	6823551
団体情報: 2年前 寄付金 (円)	2914257
団体情報: 2年前 受託事業 (円)	84309534
団体情報: 2年前 国・地方公共団体からの助成金/補助金 (円)	0
団体情報: 2年前 民間からの助成金 (円)	6986000
団体情報: 2年前 その他 (円)	136361
団体情報: 1年前 年度 (西暦)	2018
団体情報: 1年前 年度期間 (開始)	2018/4/1
団体情報: 1年前 年度期間 (終了)	2019/3/31
団体情報: 1年前 総額 (円)	120801974
団体情報: 1年前 会費 (円)	1077000
団体情報: 1年前 自主事業 (円)	6258446

公募システム入力項目

団体情報: 1年前 寄付金 (円)	11186777
団体情報: 1年前 受託事業 (円)	69936446
団体情報: 1年前 国・地方公共団体からの助成金/補助金 (円)	25310000
団体情報: 1年前 民間からの助成金 (円)	6920000
団体情報: 1年前 その他 (円)	113305
団体情報: 今年度 収入見込み総額 (除休眠預金円)	117375427
団体情報: 今年度 会費 (円)	1050000
団体情報: 今年度 自主事業 (円)	3313684
団体情報: 今年度 寄付金 (円)	21685481
団体情報: 今年度 受託事業 (円)	54981262
団体情報: 今年度 国・地方公共団体からの助成金/補助金 (円)	35335000
団体情報: 今年度 民間からの助成金 (円)	1000000
団体情報: 今年度 その他 (円)	10000
団体情報: メモ	
申請事業 分類1	①草の根活動支援事業
申請事業 分類2	①-2 地域ブロック
申請事業 分類3	中国ブロック (鳥取、島根、岡山、広島、山口)
申請事業名 主題 (15字以内)	中国5県休眠預金活用事業
申請事業名 副題 (任意・30字以内)	中国5県休眠預金等活用コンソーシアム休眠預金活用事業
助成希望期間	3年
助成金申請額 (円)	70560000
優先的に解決すべき社会の諸課題 (複数選択可)	①【分野1】 経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援; ②【分野1】 日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援; ③【分野1】 社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援; ④【分野2】 働くことが困難な人への支援; ⑤【分野2】 社会的孤立や差別の解消に向けた支援; ⑥【分野3】 地域の働く場づくりの支援; ⑦【分野3】 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援; ⑧その他
その他 を選んだ場合はコチラに記述してください	包括的アプローチによる問題解決を可能とするプラットフォームづくり
申請事業の概要 (300字以内)	本事業を通じて、私たちは『地方のくらしの崩壊・消滅』を解決したいと考えています。くらしには様々な要素があり、その要素が何一つ欠けることなく満たされることで初めて持続可能なくらしが成り立つのだと認識しています。また、くらしの要素を満たしていくためには、問題を包括的に捉え、当事者だけではなく多様な主体との協働を推進するための仕組み(システム)づくりも重要であると考えています。以上の考えを踏まえ、「活動団体との連携を通じて解決したい課題=くらしの要素をテーマとする『テーマ課題』」と「資金分配団体である私たち自身が解決したい課題=仕組み(システム)づくりをテーマとする『システム課題』」の2つに整理し、ご提案いたします。